

macの電源の入れ方と切り方

2021年10月28日

ひで

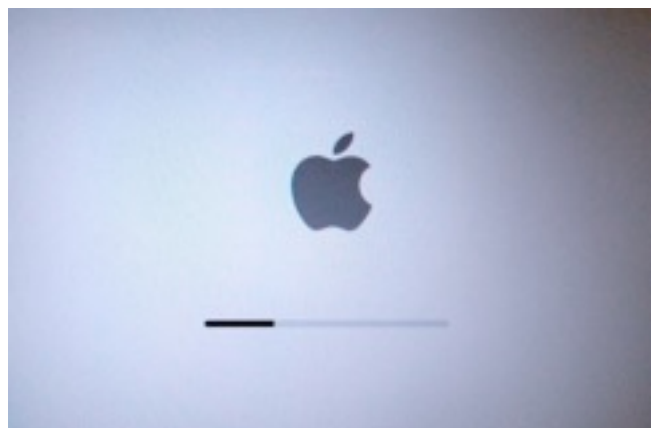
電源の入れ方も切り方もわからない人は、たぶんmacを初めて買ってこれから使おうという方でしょうね。初めて見る機械なのでですから当たり前ですね。さあ、電源を入れてみましょう。

1. 電源の入れ方

電源の入れ方は、とても簡単です。右の写真のような絵の書いているスイッチがパソコンのどこかにはあるはずです。それを見つけて押してください。



「ジャ〜ン！」と音がしてりんごの絵が表示されます。このまま少し待ってください。待っている間にmacは起動のための作業をすごいスピードで行っています。りんごの下に棒グラフが右の端まで伸びるのが、あとどれくらい待つかの目安になります。



ところで、このりんごのマーク、右側が欠けていますよね。欠けている理由についてはいろいろな説があるんだそうですが、このロゴをデザインした人の話では「りんごだとわかるように」だそうです。じゃあ、なぜりんごなのかというと、アップルの創始者であるスティーブ・ジョブスがリンゴが好きだったのだそうです。それで、最初のアップルのロゴはリンゴの木の下に座っているニュートンの絵だったそうです。すごく複雑なロゴだったようです。その後シンプルになって虹色のリンゴに変わりました。それと、この欠けている部分には「apple」の最初のアルファベットの「a」という文字がピッタリはまります。

待っているうちにmacが起動しました。これは私のmacの画面です。あなたのmacとは写真が違ってもいいかもしれませんが、問題はありません。この起動して最初に表示されるこの画面をデスクトップ（机の上という意味）と言います。



このデスクトップには4個のファイルが置いてあります。机の上になんかを置くということはそれをすぐに使えるようにするためです。ここに出ているファイルを開くのはそれをダブルクリックするだけです。だから便利ですよね。でも、たくさんのファイルをデスクトップにおいておくと、逆に開きたいファイルがどこにあるか探すのが大変になります。だから、今使うファイルだけを出しておいて、作業が終わったら書類やピクチャーなど決まったフォルダーに入れたり、もう使わないファイルならばゴミ箱に捨てましょう。つまり、「机の上は片付けておきましょう！」ということです。

2. 電源の切り方

テレビなどの家電製品は電源を切るとき入れた時と同じ電源ボタンを押せばいいんですよね。掃除機だって、加湿器だって、大抵は電源ボタンを切るときにも使います。でも、パソコンは違うんです。電源ボタンで切りません。

右の画像のように操作をします。

「アップル」メニューをクリック



「システム終了」をクリック



確認のために右のメッセージが表示されます。

「システム終了」ボタンをクリックします。



そのまま待てばmacは電源がオフになります。メッセージの中にも書いてありますが、何もしなくても60秒でシステム終了になります。もしも、何かの間違いで、システム終了をしたくない場合は「キャンセル」をクリックすればシステム終了は実行されずこのメッセージも消えます。

以上